

## 長岡技術科学大学学報

平成19年10月1日

総務部総務課

## ◇目次◇

学内規則	2	・AED（自動体外式除細動器）講習会	31
人事	4	・平成19年度長岡技術科学大学事務局中堅職員 スキルアップ研修	31
・人事異動	4	・匠陵講演会	31
会議	6	・特別講演会	32
学事	12	・eラーニング高等教育連携（eHELP）全体会議	32
・博士（工学）の学位授与	12	・技術職員研修	32
・平成20年度第1学年学生募集の概要	14	・中学校数学アカデミー	32
・平成20年度第1学年学生募集要項（推薦選抜） （概要）	23	・高大連携事業	32
・平成20年度第3学年入学者選抜状況	27	・就職ガイダンス	33
・平成20年度大学院工学研究科修士課程入学者選抜状況 （第1次募集）	29	・第27回技大祭	33
・平成20年度大学院工学研究科博士後期課程入学者選抜 状況（第1次募集）	30	・第9回長岡国際祭り	33
諸報	31	・平成19年度外国人留学生等実地見学旅行	33
・受賞関係	31	・鄭州大学とのツィニングプログラム開講式	34
・叙位	31	・第9回（平成19年度）高等専門学校及び技術科学 大学図書館情報シンポジウム及び新潟県大学図書館 協議会研修会	34
・第3回高専機構・技大協議会連携検討部会	31	・平成19年度科学研究費補助金交付決定一覧	35
・平成19年度長岡技術科学大学・地元（深才地区） 懇和会	31	・日誌	35

# 学 内 規 則

制定日 〔制定番号〕	学内規則等名	制定・改正理由
平成 19 年 7 月 25 日 〔就業規則第 3 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 非常勤職員就業規則の一部を改正する規則	開学記念日を休日とすること及び新たに有給の休暇を加えること等に伴い所要の改正を行うこと。
平成 19 年 7 月 25 日 〔就業規則第 4 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 職員の勤務時間、休暇等に関する規則の一部を改正する規則	開学記念日を休日とすること等に伴い所要の改正を行うこと。
平成 19 年 9 月 28 日 〔就業規則第 5 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 職員就業規則の一部を改正する規則	産学融合特任教員を新設すること等に伴い所要の改正を行うこと。
平成 19 年 9 月 28 日 〔就業規則第 6 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 職員給与規則の一部を改正する規則	産学融合特任教員の新設に伴い所要の改正を行うこと。
平成 19 年 9 月 28 日 〔就業規則第 7 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 職員退職手当規則の一部を改正する規則	産学融合特任教員の新設に伴い所要の改正を行うこと。
平成 19 年 9 月 28 日 〔就業規則第 8 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 年俸制適用職員給与規則	産学融合特任教員の新設に伴い必要な事項を定めること。
平成 19 年 7 月 4 日 〔規則第 3 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 教育組織規則の一部を改正する規則	指導教員の有資格者として、助教を加えることに伴い、所要の改正を行うこと。
平成 19 年 9 月 5 日 〔規則第 4 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 組織・運営規則の一部を改正する規則	国立大学法人長岡技術科学大学産学融合 トップランナー養成センターの設置に伴い、所要の改正を行うこと。
平成 19 年 9 月 5 日 〔規則第 5 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 産学融合トップランナー養成センター規則	国立大学法人長岡技術科学大学産学融合 トップランナー養成センターの設置に伴い、必要な事項を定めること。
平成 19 年 9 月 5 日 〔規則第 6 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 産学融合トップランナー発掘・養成システム外部評価委員会規則	産学融合トップランナー養成センターが行う活動等を評価する産学融合トップランナー発掘・養成システム外部評価委員会の設置に伴い、必要な事項を定めること。
平成 19 年 9 月 5 日 〔規則第 7 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 学術国際委員会規則の一部を改正する規則	学術国際委員会の構成員の見直しに伴い、所要の改正を行うこと。
平成 19 年 9 月 25 日 〔規則第 8 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 教務委員会規則の一部を改正する規則	教務委員会の構成員に工学部長、工学研究科長及び技術経営研究科長を加えることに伴い、所要の改正を行うこと。
平成 19 年 7 月 25 日 〔規程第 2 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 匠陵クラブ使用規程及び国立大学法人長岡技術科学大学語学センター利用規程の一部を改正する規程	国立大学法人長岡技術科学大学職員の勤務時間、休暇等に関する規則の改正により、開学記念日を休日にするなどに伴い、所要の改正を行うこと。

平成 19 年 8 月 1 日 〔規程第 3 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 情報化統括責任者（CIO）及 び情報化統括責任者補佐（CIO 補佐）に関する規程	「独立行政法人等の業務・システム最適 化実現方策」（2005 年（平成 17 年）6 月 29 日各府省情報化統括責任者（CIO）連絡 会議決定）に基づき、本学の情報化統括責 任者及び情報化統括責任者補佐の設置に伴 い、必要な事項を定めること。
平成 19 年 8 月 6 日 〔規程第 4 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 オーダーメイド工学教育プログラ ム受講学生規程	企業等で実務についている技術者を対象 として、短期間にスキルアップを図る新た なプログラムを開始するため、必要な事項 を定めること。
平成 19 年 9 月 12 日 〔規程第 5 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 教員の任期に関する規程の一部 を改正する規程	産学融合トップランナー養成センターの 教員を雇用することに伴い、所要の改正を 行うこと。
平成 19 年 9 月 25 日 〔規程第 6 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 事務組織規程及び国立大学法人 長岡技術科学大学事務分掌規程 の一部を改正する規程	産学融合トップランナー養成センターの 設置により、事務分掌を見直すことに伴 い、所要の改正を行うこと。
平成 19 年 9 月 28 日 〔規程第 7 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 職員人事規程の一部を改正する 規程	産学融合特任教員の新設に基づく国立大 学法人長岡技術科学大学就業規則の改定に 伴い、所要の改正を行うこと。
平成 19 年 9 月 28 日 〔規程第 8 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 事務分掌規程の一部を改正する 規程	総務部総務課人事・労務室及び学務部学 生支援課に専門職員を置き、事務分掌を見 直すことに伴い、所要の改正を行うこと。
平成 19 年 9 月 28 日 〔細則第 3 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 旅費細則の一部を改正する細則	産学融合特任教員の新設に基づき、一般 職本給表に相当する職務の級等の区分を見 直すことに伴い、所要の改正を行うこと。
平成 19 年 7 月 25 日 〔学長裁定〕	国立大学法人長岡技術科学大学 危険物貯蔵庫取扱要項の一部を 改正する要項	国立大学法人長岡技術科学大学職員の勤 務時間、休暇等に関する規則の改正によ り、開学記念日を休日にするに伴い、 所要の改正を行うこと。

# 人 事

## ○人事異動（役員）

平成 19 年 9 月 16 日

異動前の職名	氏 名	異動内容
学長	小島 陽	学長（平成 21 年 9 月 15 日まで）
理事・副学長	丸山久一	理事・副学長（命） （平成 21 年 9 月 15 日まで）
理事・副学長	川崎 篤	理事・副学長（命） （平成 21 年 9 月 15 日まで）
理事・事務局長	鳥越定雄	理事・事務局長（命） （平成 21 年 9 月 15 日まで）

## ○人事異動（教員）

平成 19 年 8 月 1 日

異動前の職名	氏 名	異動内容
電気系 教授	江 偉華	休職（清華大学（中華人民共和国） 平成 21 年 3 月 31 日まで）
（採用）	松崎周一	電気系 助教

平成 19 年 9 月 1 日

異動前の職名	氏 名	異動内容
教育開発系 講師	松田真希子	任期更新（平成 24 年 8 月 31 日まで）
（採用）	高橋弘毅	経営情報系 助教（平成 24 年 8 月 31 日まで）

平成 19 年 9 月 16 日

異動前の職名	氏 名	異動内容
副学長・工学部長・工学研究科長	高田雅介	副学長（命）・工学部長（命）・工学研究科長（命） （平成 21 年 9 月 15 日まで）
副学長・技術経営研究科長	宮田保教	副学長（命）・技術経営研究科長（命） （平成 21 年 9 月 15 日まで）
副学長	西口郁三	副学長（命）（平成 20 年 3 月 31 日まで）
生物系副系長	渡邊和忠	生物系副系長（免） 副学長（命）（平成 21 年 9 月 15 日まで）
生物系教授	森川 康	附属図書館長（命）（平成 21 年 3 月 31 日まで）
生物系教授	古川 清	生物系副系長（命）（平成 20 年 3 月 31 日まで）

平成 19 年 9 月 30 日

異動前の職名	氏 名	異動内容
電気系 助教	古谷清藏	辞職（10/1 付け 群馬大学准教授）

平成 19 年 10 月 1 日

異動前の職名	氏 名	異動内容
物質・材料系 准教授	小林高臣	物質・材料系 教授
生物系 准教授	下村雅人	生物系 教授
（採用）（青山学院大学理工学部助教）	志田敬介	経営情報系 准教授

(採用)	大塚雄市	産学融合トップランナー養成センター 産学融合特任講師（平成24年3月31日まで）
------	------	---

○人事異動（職員）

平成19年9月7日

異動前の職名	氏名	異動内容
総務部産学・地域連携課受託・共同研究 係受託・共同研究主任	佐藤昌孝	辞職

平成19年10月1日

異動前の職名	氏名	異動内容
総務部総務課系事務第2係長	大塚勝也	総務部研究推進課研究支援係長
総務部会計課出納係長	佐藤由美子	学務部学生支援課専門職員（学生生活支援担 当）
総務部施設管理課施設総務係長	國井 洋	総務部総務課系事務第2係長
総務部研究推進課研究支援係長	片桐保男	総務部会計課出納係長
総務部産学・地域連携課知的財産係長	藤崎隆男	学務部学務課教育交流係長
学務部学務課教育交流係長	大野順広	総務部施設管理課施設総務係長
学務部学生支援課学生生活支援係長	丸山博之	学務部学術情報課学術情報係長
学務部学術情報課学術情報係長	平沢文治	学務部学生支援課学生生活支援係長
総務部総務課人事・労務室人事係人事主 任	齋木隆欣	総務部総務課人事・労務室専門職員（人事担 当）
総務部会計課用度係用度主任	五十嵐 修	総務部産学・地域連携課知的財産係長

○非常勤職員

平成19年8月31日

異動前の職名	氏名	異動内容
学務部学務課事務補佐員（学生自習用パ ソコン室）	佐藤好美	辞職

平成19年9月1日

異動前の職名	氏名	異動内容
(採用)	小林美雪	学務部学務課事務補佐員（学生自習用パ ソコン室）

平成19年9月21日

異動前の職名	氏名	異動内容
(採用)	岩波智子	教育方法開発センター事務補佐員

# 会 議

## ○役員会

〔第44回〕

- ・日時 平成19年7月25日(水) 11時
- 議題 1. 就業規則の一部改正について  
2. 平成19年度外部資金に係る共通経費及び間接経費の予算額について  
3. 新潟県中越沖地震及び台風4号における大規模自然災害の特別措置について

〔第45回〕

- ・日時 平成19年8月29日(水) 11時
- 議題 なし

〔第46回〕

- ・日時 平成19年9月26日(水) 11時
- 議題 1. 就業規則の改正等について

## ○教育研究評議会

〔第45回〕

- ・日時 平成19年7月4日(水) 13時30分
- 議題 1. 教育組織規則の改正について  
2. 技術開発センター非常勤講師(客員教授)の選考について  
3. 連携大学院に係る非常勤講師(客員教授)の選考について

〔第46回〕

- ・日時 平成19年8月8日(水) 13時30分
- 議題 1. 教員の選考について  
2. 博士後期課程指導教員の資格認定について  
3. 寄附講座の更新及び寄附講座教員の採用更新について

〔第47回〕

- ・日時 平成19年9月5日(水) 13時30分
- 議題 1. 技術開発センター非常勤講師(客員教授)の選考について  
2. 規則等の制定、改正について  
3. 教員の選考について  
4. 平成19年度非常勤講師の選考について  
5. 入学料未納者の除籍の取扱いについて  
6. 大学院学生(9月入学者等)に係る指導教員について

## ○教授会

〔第357回(教授、准教授及び講師;合同)〕

- ・日時 平成19年7月18日(水) 13時30分
- 議題 1. 平成19年度大学院工学研究科修士課程9月入学者選抜試験合格者の選考について  
2. 平成19年度大学院工学研究科博士後期課程9月入学者選抜試験合格者の選考について  
3. 平成20年度第3学年(学力選抜)入学者選抜試験合格者の選考について  
4. 平成20年度大学院工学研究科修士課程(高専専攻科修了見込者推薦選抜)入学者選抜試験合格者の選考について  
5. 平成20年度大学院工学研究科修士課程(一般選抜、社会人特別選抜及び外国人留学生特別選抜)入学者選抜試験合格者の選考について  
6. 平成20年度大学院工学研究科修士課程(学内推薦)入学者選抜試験合格者の選考について  
7. 平成20年度大学院工学研究科修士課程(学内学力)入学者選抜試験合格者の選考について  
8. 学位論文審査付託に係る審査委員の指名について

〔第358回(教授、准教授及び講師;合同)〕

- ・日時 平成19年8月22日(水) 13時30分
- 議題 1. 平成19年度大学院工学研究科博士後期課程9月進学者の選考(第2次選考)について  
2. 大学院修了者(8月)の認定について  
3. 寄附講座の更新及び寄附講座教員の採用更新について

〔第359回(教授、准教授及び講師;合同)〕

- ・日時 平成19年9月12日(水) 13時30分
- 議題 1. 平成20年度大学院工学研究科博士課程進学者の選考(第1次選考)について  
2. 学部卒業者(9月)の認定について

3. 大学院工学研究科修了者（9月）の認定について
4. 入学料未納者の除籍の取扱いについて
5. 大学院学生（9月入学者等）に係る指導教員について

〔第357回（教授；合同）〕

- ・日時 平成19年7月18日（水） 13時30分
- 議題 1. 技術開発センター非常勤講師（客員教授）の選考について
- 2. 連携大学院に係る非常勤講師（客員教授）の選考について

〔第358回（教授；工学部及び工学研究科）〕

- ・日時 平成19年8月22日（水） 13時30分
- 議題 1. 教員の選考について
- 2. 博士後期課程指導教員の資格認定について

〔第359回（教授；合同）〕

- ・日時 平成19年9月12日（水） 13時30分
- 議題 1. 教員の選考について
- 2. 規程の改正について
- 3. 平成19年度非常勤講師の選考について
- 4. 技術開発センター非常勤講師（客員教授）の選考について

#### ○評価室会議教員評価部会

〔第1回〕

- ・日時 平成19年8月21日（火） 9時
- 議題 1. 平成18年度評価アンケート集計結果について
- 2. 平成19年度評価項目について
- 3. 平成19年度評価の実施について
- 4. 平成19年度評価スケジュールについて

〔第2回〕

- ・日時 平成19年8月24日（金） 9時
- 議題 1. 平成19年度教員評価について
- 2. 平成19年度評価スケジュールについて

#### ○第1回構内交通対策委員会

- ・日時 平成19年9月27日（木） 10時
- 議題 1. 過去の検討状況について
- 2. 構内駐車場の現状と今後について
- 3. 構内の交通事故状況について

#### ○第4回広報委員会VOS専門部会

- ・日時 平成19年8月30日（木） 10時
- 議題 1. VOS 142号（H19.11.20発行）の企画について
- 2. VOS 143号（H20.1.22発行）の特集について

#### ○第1回広報委員会公式ホームページ専門部会

- ・日時 平成19年9月5日（水） 10時30分
- 議題 1. 各系・各研究室等のホームページの保守体制について

#### ○安全衛生管理委員会

〔第4回〕

- ・日時 平成19年7月25日（水） 13時30分
- 議題 1. 安全自主点検の結果について
- 2. レーザー機器装置の設置状況等調査結果について
- 3. 高圧ガス、反応性ガス及び液化ガス等に関する調査結果について
- 4. 地震後の安全点検の実施について
- 5. ヒヤリハット事例の報告について
- 6. 裁量労働従事者の健康状態自己診断の実施について
- 7. 衛生管理者の巡視結果（6月分）について

〔第5回〕

- ・日時 平成19年8月29日（水） 13時30分
- 議題 1. 石綿製品に係る措置状況調査の結果等について
- 2. 全国労働衛生週間について
- 3. 安全自主点検の結果について
- 4. レーザー機器装置の設置状況等調査結果について
- 5. 高圧ガス、反応性ガス及び液化ガス等に関する調査結果について
- 6. 安全パトロールの実施計画等について
- 7. AED講習会について
- 8. 衛生管理者の巡視結果（7月分）について

〔第6回〕

- ・日時 平成19年9月26日（水） 13時30分
- 議題 1. 安全パトロールの実施結果について
- 2. 安全自主点検の結果について
- 3. 高圧ガス、反応性ガス及び液化ガ



- ス等に関する調査結果について
4. 特定業務、有害業務及びVDT作業に係る実態調査結果について
  5. 裁量労働従事者の健康状態自己診断の結果について
  6. 局所排気装置の定期点検結果報告について
  7. 衛生管理者の巡視結果（8月分）について

○第1回職員レクリエーション委員会

- ・日時 平成19年8月27日(月) 14時
- 議題 1. 平成18年度職員レクリエーション行事実施報告について  
2. 平成19年度職員レクリエーション行事実施計画について

○第1回セクシュアル・ハラスメント対策委員会

- ・日時 平成19年9月3日(月) 9時30分
- 議題 1. 本学のセクシュアル・ハラスメント防止体制について  
2. セクシュアル・ハラスメント防止等に関する取組について

○第88回施設環境委員会

- ・日時 平成19年7月18日(水)  
(持ち回り議決日)
- 議題 1. 共用スペース利用者選考について

○第1回防火対策委員会

- ・日時 平成19年7月18日(水) 16時
- 議題 1. 防災訓練(総合訓練)の実施について

○第3回研究委員会

- ・日時 平成19年8月1日(水)  
(持ち回り議決日)
- 議題 1. 寄附講座の更新及び寄附講座教員の採用更新について

[第4回]

- ・日時 平成19年9月19日(水)
- 議題 1. 長岡技術科学大学論文・報告集(仮称)について  
2. 平成21年度概算要求への対応等について  
3. 平成20年度科学研究費補助金説

明会について

4. 研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン(実施基準)に基づく体制整備等について
5. 学長裁量経費による高専との共同研究の推進について

○第1回極限エネルギー密度工学研究センター運営委員会

- ・日時 平成19年7月26日(火) 11時
- 議題 1. 平成18年度極限エネルギー密度工学研究センター運営費決算について  
2. 平成19年度極限エネルギー密度工学研究センター運営費予算(案)について

○第1回工作センター運営委員会

- ・日時 平成19年8月6日(水) 14時
- 議題 1. 平成18年度工作センター運営費決算について  
2. 平成19年度工作センター運営費予算(案)について  
3. 平成19年度センター事業計画等について

○第3回産学官・地域連携/知的財産本部連絡調整会議

- ・日時 平成19年8月7日(火) 9時30分
- 議題 1. 第19回国立大学法人共同研究センター長等会議について  
2. 技術シーズ集2008について

○第1回テクノインキュベーションセンター運営委員会

- ・日時 平成19年7月24日(火) 10時30分
- 議題 1. 平成19年度テクノインキュベーションセンター予算(案)について  
2. 技術シーズプレゼンテーション in 魚沼について  
3. 2007 産学官技術交流フェアについて  
4. 群馬県産業技術センター主催「産学官交流出合いの場」について  
5. 大学発シーズプレゼンテーション in 新潟ビジネスメッセ2007について



- 6. キャンパスインキュベーション支援事業について
- 7. センターニュース第 13 号の発行について

### ○第 3 回技術開発センター運営委員会

- ・日時 平成 19 年 8 月 23 日(木) 16 時 20 分
- 議題 1. 技術開発センタープロジェクト申請について

### ○教務委員会

〔第 5 回〕

- ・日時 平成 19 年 8 月 6 日(月) 13 時 30 分
- 議題 1. 大学院修了者(8 月修了者)の認定について
- 2. 大学院指導教員の認定について
- 3. 「非常勤講師の任用について」の一部改正について
- 4. 平成 19 年度 9 月期 3 G マインド一貫コース学生選考について
- 5. 大学院学生の研究指導の委託について
- 6. 学術交流協定に基づく特別聴講学生の派遣・受入れについて
- 7. 「オーダーメイド工学教育プログラム受講学生規程(案)」等について
- 8. 研究生の選考について
- 9. 学術交流協定等に基づく特別聴講学生の履修科目の追加について

〔第 6 回〕

- ・日時 平成 19 年 8 月 20 日(月) 持ち回り
- 議題 1. オーダーメイド工学教育プログラム受講学生の選考について

〔第 7 回〕

- ・日時 平成 19 年 8 月 31 日(金) 13 時 30 分
- 議題 1. 平成 19 年度第 1 学年入学者の課程配属決定について
- 2. 学部卒業者(9 月卒業者)の認定について
- 3. 大学院修了者(9 月修了者)の認定について
- 4. 大学院学生(9 月入学者)の指導教員の決定等について
- 5. 大学院学生の研究指導の委託期間の変更について
- 6. 平成 19 年度非常勤講師による授

業実施計画について

- 7. 技術開発センター非常勤講師について
- 8. 研究生の選考について
- 9. 入学料未納者の除籍の取扱いについて

〔第 8 回〕

- ・日時 平成 19 年 9 月 18 日(火) 持ち回り
- 議題 1. 研究生の研究期間の再延長について

〔第 9 回〕

- ・日時 平成 19 年 9 月 27 日(木) 14 時 40 分
- 議題 1. 大学以外の教育施設等における学修成果の単位認定について
- 2. 学位論文審査付託にかかる審査委員の指名について
- 3. 大学院学生の指導教員の変更について
- 4. 大学院学生の研究指導の委託及び期間の変更について
- 5. 単位互換協定に基づく派遣学生の単位認定について
- 6. 単位互換協定に基づく特別聴講学生の派遣について
- 7. 研究生の選考について
- 8. 研究生の研究期間の延長について
- 9. 外国人特別聴講学生の履修申告に関する申合せについて
- 10. 学術交流協定に基づく特別聴講学生の受入れについて
- 11. 学術交流協定に基づく特別聴講学生の受入れ内容の変更について
- 12. メキシコのヌエボレオン大学及びモンテレイ大学とのツイニングプログラムについて
- 13. 専門職学位課程における履修科目の登録の上限について
- 14. 3 G マインド一貫コース開講科目について
- 15. 情報・制御工学専攻「安全工学コース」の設置予定について

### ○第 1 回教務委員会教育課程専門部会

- ・日時 平成 19 年 8 月 10 日(金) 10 時 30 分
- 議題 1. 部会の役割及び審議事項について
- 2. 教育課程専門部会業務日程(案)

- について
3. 平成 18 年度学部卒業及び修士課程修了の学生に対するアンケートについて

### ○教務委員会教養教育等専門部会

〔第 2 回〕

- ・日時 平成 19 年 9 月 21 日(金) 16 時 20 分
- 議題 1. 本部会と関連組織の関連の整理について
2. 本年度設定課題への取り組み状況について
3. 来年度教育課程の改訂に向けた基本方針の設定について
4. 本部会 WG の今後の活動方針について
5. 今後の本部会スケジュールについて

### ○教務委員会 3G マインダー貫コース部会

〔第 3 回〕

- ・日時 平成 19 年 7 月 31 日(火) 9 時
- 議題 1. 3G マインダー貫コース学生の選考について
2. 3G マインダー貫コース・ガイダンスについて
3. 「魅力ある大学院教育」イニシアティブー貫コース型 3G マインド先導的研究者養成－実施報告書の作成について

〔第 4 回〕

- ・日時 平成 19 年 8 月 30 日(木) 持ち回り
- 議題 1. 問題提案型リサーチインターンシップ派遣学生の決定について

〔第 5 回〕

- ・日時 平成 19 年 9 月 25 日(火) 10 時 30 分
- 議題 1. 開講科目の担当教員について
2. 問題提案型リサーチインターンシップ事前調査機関について
3. 国際シンポジウムの実施について

### ○教務委員会全学的なカリキュラム管理及び責任体制検討部会

〔第 3 回〕

- ・日時 平成 19 年 8 月 1 日(水) 14 時
- 議題 1. 講義と実習など複数の授業を組み合わせた授業科目について

2. 長期履修制度について
3. 厳正で公平な成績評価について

〔第 4 回〕

- ・日時 平成 19 年 9 月 20 日(木) 10 時 30 分
- 議題 1. 各課程の目的について
2. 長期履修学生制度について

### ○第 3 回 実務訓練委員会

- ・日時 平成 19 年 9 月 21 日(金) 14 時 40 分
- 議題 1. 平成 19 年度実務訓練学生の派遣について
2. 実務訓練派遣教員に係る国内旅費の配分について
3. 実務訓練シンポジウムについて
4. 実務訓練に関するアンケート(社会人)について

### ○第 1 回 体育・保健センター運営委員会

- ・日時 平成 19 年 7 月 31 日(火) 13 時
- 議題 1. 平成 19 年度体育・保健センター年間行事等予定及び予算について
2. 平成 20 年度定期健康診断の日程について

### ○入学試験委員会

〔第 4 回〕

- ・日時 平成 19 年 7 月 11 日(水) 9 時 5 分
- 議題 1. 平成 20 年度第 3 学年入学者選抜試験(学力選抜)の志望課程別科目における不適切な対応について

〔第 5 回〕

- ・日時 平成 19 年 7 月 18 日(水) 10 時 30 分
- 議題 1. 平成 19 年度大学院工学研究科修士課程 9 月入学者選抜試験合格者の選考について
2. 平成 19 年度大学院工学研究科博士後期課程 9 月入学者選抜試験合格者の選考について
3. 平成 20 年度第 3 学年(学力選抜)入学者選抜試験合格者の選考について
4. 平成 20 年度大学院工学研究科修士課程(高専専攻科修了見込者推薦選抜)入学者選抜試験合格者の選考について
5. 平成 20 年度大学院工学研究科修士課程(一般、社会人特別、外国人

留学生特別) 入学者選抜試験合格者の選考について

6. 平成 20 年度大学院工学研究科修士課程(学内推薦)入学者選抜試験合格者の選考について
7. 平成 20 年度大学院工学研究科修士課程(学内学力)入学者選抜試験合格者の選考について
8. 平成 20 年度大学院工学研究科修士課程(高専専攻科修了見込者推薦選抜)入学者選抜試験合格者対象のVOS特待生の選考について
9. 入試方法の改善等について
10. 平成 20 年度第 1 学年入学者選抜評価要領(案)について
11. 平成 20 年度第 1 学年(推薦入学)学生募集要項(案)について

[第 6 回]

- ・日時 平成 19 年 8 月 3 日(金) 10 時 30 分
- 議題 1. 第 1 学年入学者選抜試験(推薦選抜)における「情報に関する学科」の取り扱いについて

[第 7 回]

- ・日時 平成 19 年 8 月 22 日(水) 10 時 30 分
- 議題 1. 平成 19 年度大学院工学研究科博士後期課程進学者の選考(9 月・第 2 次選考)について
- 2. 平成 20 年度第 1 学年入学者選抜試験(推薦選抜)小論文出題委員の決定について
- 3. 平成 21 年度第 3 学年入学者選抜試験の実施方法等について
- 4. 2009 大学案内の作成について

[第 8 回]

- ・日時 平成 19 年 9 月 11 日(火) 10 時 30 分
- 議題 1. 平成 20 年度大学院工学研究科博士後期課程進学者の選考(第 1 次選考)について
- 2. 平成 20 年度第 1 学年学生募集要項(案)について

### ○入学者選抜方法研究委員会

[第 2 回]

- ・日時 平成 19 年 7 月 20 日(金) 13 時 30 分
- 議題 1. 2007 オープンキャンパスについて

[第 3 回]

- ・日時 平成 19 年 9 月 10 日(月) 10 時
- 議題 1. 2007 オープンキャンパス参加状況等について
- 2. 入学者選抜方法研究委員会における追跡調査について
- 3. 公式ホームページ「入試情報」コーナーのアクセス解析の調査状況について

### ○学術国際委員会

[第 4 回]

- ・日時 平成 19 年 9 月 10 日(月)  
(持ち回り議決日)
- 議題 1. 外国人研究者の受入れについて

[第 5 回]

- ・日時 平成 19 年 9 月 28 日(金) 10 時 30 分
- 議題 1. 長岡技術科学大学と上海交通大学船舶海洋と建築学院(中国)の学術交流協定について
- 2. 長岡技術科学大学とハルビン工業大学(中国)との学術交流に関する覚書について
- 3. 長岡技術科学大学とマニトバ大学(カナダ)との学術交流に関する延長協定について
- 4. 長岡技術科学大学と国立工科大学(メキシコ)との学術交流協定及び学生交流に関する覚書について
- 5. 長岡技術科学大学モンテレイオフィスの開設について
- 6. モンテレイ大学及びヌエボレオン大学とのツィニングプログラムについて

### ○留学生委員会

[第 3 回]

- ・日時 平成 19 年 8 月 8 日(木) 9 時 30 分
- 議題 1. 国際交流会館等の入居者選考について

[第 4 回]

- ・日時 平成 19 年 9 月 28 日(金) 14 時 40 分
- 議題 1. 私費外国人留学生の奨学金選考について

### ○第 2 回附属図書館運営委員会

- ・日時 平成 19 年 8 月 21 日(火) 13 時 30 分
- 議題 1. 平成 20 年度以降のサイエンス・

ダイレクトの契約について  
2. 一般雑誌選定のための購読希望調査について

学 事

□博士（工学）の学位授与

○大学院工学研究科博士課程修了によるもの

学位記番号	氏 名	学位授与の日付	論 文 題 目
博甲第 430 号	Hoang Manh Thang	平成 19 年 8 月 31 日	Chaos Synchronization of Multidelay Feedback Systems and Its Application in Secure Communications (多重遅延フィードバックシステムのカオス同期と秘匿通信への応用)
博甲第 431 号	Luong Duc Long	平成 19 年 8 月 31 日	Project Progress Management under Resource Constraints and Uncertain Environmental Factors (資源制約と不確実な環境因子を考慮したプロジェクト進捗管理に関する研究)
博甲第 432 号	Wu Junhao	平成 19 年 8 月 31 日	Study on Viscoelastic Properties of Rubbers (ゴムの粘弾性に関する研究)
博甲第 433 号	Sabrina Alam Khan	平成 19 年 8 月 31 日	Fatigue behavior of magnesium alloys under ambient and corrosive environments (マグネシウム合金の通常及び腐食環境下の疲労挙動)
博甲第 434 号	Kendrekar Pravinkumar Sunderrao	平成 19 年 8 月 31 日	Studies on Novel Carbon-Carbon Bond Formation through Electron Transfer from Electrode (電極からの電子移動による新規炭素-炭素結合形成反応に関する研究)
博甲第 435 号	Truong Ngoc Minh	平成 19 年 8 月 31 日	Robust and Adaptive Control in High Precision Positioning System for Semiconductor Device Stage (半導体デバイスステージ用高精度位置決めシステムにおけるロバスト適応制御)
博甲第 436 号	Thet Naing Oo	平成 19 年 8 月 31 日	Study of Alignment of Nematic Liquid Crystals at Patterned Surfaces (パターン表面におけるネマティック液晶の配向に関する研究)
博甲第 437 号	Rattana Borrisutthekul	平成 19 年 8 月 31 日	Basic study on laser welding for dissimilar metals joint (異種金属レーザー接合に関する基礎的研究)
博甲第 438 号	Tran Thanh Son	平成 19 年 8 月 31 日	Highly Repetitive Pulse Discharge for Excimer Laser Excitation in Supersonic Flow (超音速流中におけるエキシマレーザー励起用高繰返しパルス放電)
博甲第 439 号	森 一 樹	平成 19 年 8 月 31 日	分子動力学シミュレーション法によるタンパク質の体積ゆらぎの解析
博甲第 440 号	Potejane Sornthummalee	平成 19 年 9 月 30 日	Thermochemical Stability and Electrode Activity for Oxygen Molecule Dissociation and Oxygen Reduction of the Lanthanum-Nickel-Iron Oxide Cathode (ランタンニッケル鉄酸化物カソードの熱化学的安定性および酸素分子解離と酸素還元に対する電極活性)

博甲第 441 号	村 井 啓 一	平成 19 年 9 月 30 日	パルス細線放電法における金属超微粒子形成機構 解明
博甲第 442 号	Kyaing Kyaing Latt	平成 19 年 9 月 30 日	Enhanced effect on sono-chemical processes by using reflection-ultrasound method (反射超音波法を利用したソノケミカル過程にお ける促進効果)
博甲第 443 号	Pairoj Raothanachonkun	平成 19 年 9 月 30 日	Estimation of Truck Origin-Destination Matrix from Traffic Counts and Commodity Flows (リンク観測交通量と物資流動を用いた貨物車 O D 交通量の推計)
博甲第 444 号	山 田 真 義	平成 19 年 9 月 30 日	多段型高温 UASB 反応器による焼酎蒸留粕廃水の 超高速嫌気性処理システムの実用化に関する研究

□平成20年度第1学年学生募集の概要

I 募集人員

学部	課程名	入学定員	募集人員				
			一般選抜	推薦入学		帰国子女特別選抜	私費外国人留学生特別選抜
			前日程	専門校・総合学科	左記以外の高等学校		
工学部	機械創造工学課程	80人	40人	7人	若干人	若干人	若干人
	電気電子情報工学課程			7人			
	材料開発工学課程			5人			
	建設工学課程			5人			
	環境システム工学課程			5人			
	生物機能工学課程			5人			
	経営情報システム工学課程			5人			
計	80人	40人	40人	若干人	若干人		

(注) 推薦入学欄の「左記以外の高等学校」には、中等教育学校の後期課程を含む。  
(以下同じ)

II 入学者の選抜方法

入学者の選抜は、次の方法により行います。

1 一般選抜

- (1) 入学者の選抜は、「前日程」のみで実施し、課程を区別せず一括して入学者を募集します。
- (2) 選抜の方法は、「大学入試センター試験」及び本学が実施する「個別学力検査」の総合点により行います。  
また、出身学校長から提出された「調査書又は成績証明書」は選抜の基礎資料とします。
- (3) その他選抜方法等の詳細は、別表1及び別表2を参照してください。
- (4) 所属課程の決定は、入学後、第1学年の第2学期に行います。

2 推薦入学

- (1) 選抜方法等の詳細は、別表3及び別表4を参照してください。
- (2) 専門高校及び高等学校の総合学科以外からの入学者の所属課程の決定は、入学後、第1学年の第2学期に行います。

3 帰国子女特別選抜

選抜方法等の詳細は、別表3及び別表5を参照してください。

4 私費外国人留学生特別選抜

選抜方法等の詳細は、別表3及び別表6を参照してください。

III 身体に障害を有する入学志願者との事前相談について

本学に入学を志願する者で、身体に障害（別表参照）があり、受験上特別な措置及び修学上特別な配慮が必要な場合は、あらかじめ本学入試課に申し出てください。申し出に基づき、特別な措置が必要となる場合には、申請書（様式任意）に健康診断書等必要書類を添付し、下記の期日までに提出してください。

- ・推薦入学  
平成19年10月12日（金）
- ・一般選抜、帰国子女特別選抜、私費外国人留学生特別選抜  
平成20年1月25日（金）

なお、特に必要な場合は、本学において、志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行います。

また、例に示すような障害で、特別な措置を希望する場合は、上記の期日以降でも申し出を受け付けることがあります。

(例)

1. 点字による出題を要しない程度の障害
2. 補聴器の使用により、聴き取りに支障のない程度の障害
3. 車いす等の使用により、移動に支障のない程度の障害

なお、申し出の内容によっては、本学の試験日までに対応できず、特別な措置が講じられないこともあります。

※ 日常生活において、ごく普通に使用している補聴器、松葉杖、車いす等を使用して受験する場合も申し出てください。

〈別表〉

区 分	障 害 の 程 度
視覚 障害者	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴覚 障害者	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢体不 自由者	1 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 2 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病弱者	1 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの

(注) 学校教育法施行令第22条の3の規定に準拠した。



別表 1

平成20年度 長岡技術科学大学 入学者選抜方法等（一般選抜、専門高校・総合学科卒業生選抜、アドミッション・オフィス入試）

学部・学科名	選抜方法等	個別学力検査等							専門高校・総合学科卒業生選抜					アドミッション・オフィス入試	個別学力検査等の日程	備考 （欠員の補充の方法等）		
		個別学力検査を課する	実技検査等				2段階選抜		個別学力検査を課する	実技検査等								
			実技検査を課する	面接を行う	小論文を課する	外国語におけるリスニングテストを課する	主として、調査書の内容と大学入試センター試験の成績により第1段階選抜を行い、その合格者について更に必要な検査等を行う	第1段階の選抜による合格者数		定員に対する倍率	その他	実技検査を課する	面接を行う				小論文を課する	外国語におけるリスニングテストを課する
工学部	前期日程	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	平成20年2月25日	追加合格
機械創造工学課程 電気電子情報工学課程 材料開発工学課程 建設工学課程 環境システム工学課程 生物機能工学課程 経営情報システム工学課程	後期日程	実施しない																

注：○は該当することを、×は該当しないことを示す。

## 別表2

## 平成20年度長岡技術科学大学入学選抜における実施教科・科目等について

## 【前期日程】

学部・学科等名 及び入学定員等 〔平成19年度〕 志願倍率	学力検査等 の区分・日 程	大学入試センター試験の 利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等						特別の選 抜方法等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴 公民	数学	理科	外国語		配点 合計
工学部	前期日程	国	国（近代以降の文章）	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ	センター 試験	100	100	200	200	200	800	推 薦
機械創造工学課程 電気電子情報工学課程 材料開発工学課程 建設工学課程 環境システム工学課程 生物機能工学課程 経営情報システム工学課程	2月25日	地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地A, 地B の6科目	理	物Ⅰ・物Ⅱ※1、 化Ⅰ・化Ⅱ※2、 生Ⅰ・生Ⅱ※3 の3科目	個 別 学力検査	—	—	150	150	—	300	帰国子女 外国人 追加合格
入学定員 80人		公民	現社, 倫理, 政・経の3科目			計	100	100	350	350	200	1100	
募集人員 前期日程 40人 その他 40人		数	（数Ⅰ・数A）と（数Ⅱ・数 B, 工, 簿, 情報の4科目か ら1科目）の計2科目										
[志願倍率 2.5倍]		理	物Ⅰ, 化Ⅰ, 生Ⅰの3科目か ら2科目 *										
		外	英, 独, 仏, 中, 韓の5科目 から1科目  （6教科7科目）		（2教科2科目）								

## 【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

- (注1) 地歴・公民から2科目を受験している場合は、高得点の1科目の成績を利用します。また、理科の3科目を受験している場合は、高得点の2科目の成績を利用します。
- (注2) 「工業数理基礎」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の修了（見込み）者に限ります。
- (注3) 実施教科・科目等は、文部科学省が公表した「平成20年度大学入学選抜に係る大学入試センター試験実施大綱」によります。
- (注4) \*印を付してある選択科目のうち、機械創造工学課程及び電気電子情報工学課程を志望する者は、「物理Ⅰ」を選択することが望ましい。

## 【個別学力検査等】欄

- (注5) ※1印を付してある科目「物理Ⅱ」のうち、「原子、電子と物質の性質」及び「原子と原子核」は出題範囲から除きます。
- ※2印を付してある科目「化学Ⅱ」のうち、「生活と物質」及び「生命と物質」を出題する場合は、いずれかを選択して解答できるよう出題します。
- ※3印を付してある科目「生物Ⅱ」のうち、「生物の分類と進化」及び「生物の集団」を出題する場合は、いずれかを選択して解答できるよう出題します。

## 【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

- (注6) 外国語「英語」は、筆記試験(200点満点)とリスニングテスト(50点満点)の合計得点を200点満点に換算します。

別表 3

## 平成20年度 長岡技術科学大学 入学者選抜方法等（特別選抜）

学部・学科名	推 薦 入 学							推薦入学 募集人員	帰国子女・社会人等 のための特別選抜				備 考
	入学定員の一部について、出身学校長の推薦に基づき、学力検査を免除し 調査書を主な資料として判定する								帰 国 子 女	私 費 外 国 人 留 学 生	中 国 引 揚 者 等 子 女	社 会 人	
	個別学力 検査を免 除し、大 学入試セ ンター試 験を課す る	個別学力 検査及び 大学入試 センター 試験を免 除する	実 技 検 査 等				其 他						
実技検査 を課する			面接を 行 う	小論文を 課する	外国語に おけるリス ニングテ ストを課 する								
工学部 機械創造工学課程 電気電子情報工学課程 材料開発工学課程 建設工学課程 環境システム工学課程 生物機能工学課程 経営情報システム工学課程	×	○	×	○	○	×	×	40人	○	○	×	×	<p>専門高校・総合学科対象 の募集人員は、機械創造 工学課程及び電気電子情 報工学課程は7人、その 他の課程は各5人とす る。</p> <p>上記以外の高等学校の募 集人員は、課程を区別せ ずに一括して若干人とす る。</p>

注：○は該当することを、×は該当しないことを示す。

別表 4

平成20年度 特別選抜方法（推薦入学）

長岡技術科学大学

実施学部・ 学科名	工学部	機械創造工学課程 材料開発工学課程 環境システム工学課程 経営情報システム工学課程	電気電子情報工学課程 建設工学課程 生物機能工学課程
募集人員	40人 専門高校・総合学科対象：機械創造工学課程及び電気電子情報工学課程は各7人、その他の課程は各5人 上記以外の高等学校対象：全課程で若干人		
出願要件	<p>次の1又は2に該当する者で、技術や科学に強い関心を持ち、自ら積極的に学習や研究に取り組む意欲があり、人物、学力ともに優秀で出身学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>1. 専門高校・総合学科対象 次の各号のいずれかに該当する者</p> <p>① 平成20年3月高等学校の「工業に関する学科」の卒業見込み者及び並びに「総合学科」の卒業見込み者で、工業に関する教科・科目を20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者</p> <p>② 平成20年3月高等学校の「商業に関する学科」の卒業見込み者並びに「総合学科」の卒業見込み者で、商業に関する教科・科目を20単位以上、または工業及び商業に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者</p> <p>③ 平成20年3月高等学校の「情報に関する学科」の卒業見込み者並びに「総合学科」の卒業見込み者で、情報に関する教科・科目を20単位以上、または工業及び情報に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者</p> <p>④ 平成20年3月高等学校の「農業に関する学科」の卒業見込み者並びに「総合学科」の卒業見込み者で、農業に関する教科・科目を20単位以上、または工業及び農業に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者</p> <p>⑤ 平成20年3月高等学校の「水産に関する学科」の卒業見込み者並びに「総合学科」の卒業見込み者で、水産に関する教科・科目を20単位以上、または工業及び水産に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者</p> <p>※1 ②又は③に該当する者が志望できる課程は、「経営情報システム工学課程」とする。</p> <p>※2 ④に該当する者が志望できる課程は、「材料開発工学課程」、「建設工学課程」、「環境システム工学課程」または「生物機能工学課程」とする。</p> <p>※3 ⑤に該当する者が志望できる課程は、「材料開発工学課程」または「生物機能工学課程」とする。</p> <p>2. 上記以外の高等学校対象 次の各号に該当する者</p> <p>① 平成20年3月高等学校又は中等教育学校の後期課程を卒業見込みの者（平成19年度中に高等学校又は中等教育学校の後期課程を卒業した者及び卒業見込みの者を含む。）</p> <p>② 出身学校において、数学Ⅲ及び理科（物理Ⅱ、化学Ⅱ、生物Ⅱのうち1科目以上）を履修している者</p>		
選抜方法等	出身学校長から提出された推薦書、調査書、本学が実施する小論文、面接の各結果を総合して行う。		
出願期間	平成19年11月1日（木）～平成19年11月6日（火）		

選抜期日	平成19年11月14日（水）
合格発表日	平成19年12月6日（木）
その他	1. 学校長が責任をもって推薦できる者であれば人員に制限はない。 ただし、合格した場合には入学の確約ができる者とする。 2. 平成20年度大学入試センター試験は課さない。 3. 同一人を他の国公立大学と重複して推薦できない。 4. 出願資格及び推薦の要件等で不明な点がある場合は、事前に問い合わせること。

別表 5

平成20年度 特別選抜方法（帰国子女）

長岡技術科学大学

実施学部・学科名	工学部	機械創造工学課程 材料開発工学課程 環境システム工学課程 経営情報システム工学課程	電気電子情報工学課程 建設工学課程 生物機能工学課程
募集人員	若干人		
出願要件	<p>日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、次のいずれかに該当する者</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 外国において、学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を平成18年（2006年）4月1日から平成20年（2008年）3月31日までに卒業（修了）した者及び卒業（修了）見込みの者で、外国において、最終学年を含め2年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受けている者 ただし、外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間は、外国において学校教育を受けたものとはみなさない</li> <li>2. スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を平成18年又は平成19年に授与された者で、18歳に達した者及び平成20年3月31日までに達する者</li> <li>3. ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を平成18年又は平成19年に授与された者で、18歳に達した者及び平成20年3月31日までに達する者</li> <li>4. フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を平成18年又は平成19年に授与された者で、18歳に達した者及び平成20年3月31日までに達する者</li> </ol>		
選抜方法等	<p>出願書類並びに本学が実施する個別学力検査（数学及び理科）及び面接の各結果を総合して行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・数学〔数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ〕</li> <li>・理科〔物Ⅰ・物Ⅱ、化Ⅰ・化Ⅱ、生Ⅰ・生Ⅱの3科目から1科目選択〕</li> </ul>		
出願期間	平成20年1月28日（月）～平成20年2月6日（水）		
選抜期日	平成20年2月25日（月）		
合格発表日	平成20年3月6日（木）		
その他	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成20年度大学入試センター試験は課さない。</li> <li>2. 海外在住者については、出願時に健康診断書を提出すること。 なお、健康診断書は選抜には使用しない。</li> </ol>		

別表 6

## 平成20年度 特別選抜方法（私費外国人留学生）

長岡技術科学大学

実施学部・学科名	工学部	機械創造工学課程 材料開発工学課程 環境システム工学課程 経営情報システム工学課程	電気電子情報工学課程 建設工学課程 生物機能工学課程
募集人員	若干人		
出願要件	<p>次の(1)～(4)のすべてに該当する者</p> <p>(1) 日本の国籍を有しない者</p> <p>(2) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する平成19年度日本留学試験（第1回または第2回。出題教科は、日本語、数学〔コース2〕、理科〔2科目自由選択〕の3教科4科目。）を受験している者</p> <p>(3) TOEIC (SP〔公開テスト〕) 又はTOEFL (PBT〔ペーパー版〕、iBT〔インターネット版〕) の英語検定試験を2006年1月以降に受験している者</p> <p>(4) 次のいずれかに該当する者</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び平成20年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者</li> <li>スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で、18歳に達した者及び平成20年3月31日までに達する者</li> <li>ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で、18歳に達した者及び平成20年3月31日までに達する者</li> <li>フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で、18歳に達した者及び平成20年3月31日までに達する者</li> </ol> <p>※ なお、上記1から4のいずれの場合においても、「出入国管理及び難民認定法」において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は大学入学後に当該資格を取得可能な者であることが必要。</p>		
選抜方法等	出願書類、日本留学試験の成績並びにTOEIC又はTOEFLスコアを総合して行う。		
出願期間	平成20年1月28日（月）～平成20年2月6日（水）		
選抜期日	書類選考		
合格発表日	平成20年3月6日（木）		
その他	<ol style="list-style-type: none"> <li>平成20年度大学入試センター試験は課さない。</li> <li>海外在住者については、出願時に健康診断書を提出すること。 なお、健康診断書は選抜には使用しない。</li> </ol>		



□平成20年度第1学年学生募集要項（推薦選抜）（概要）

1 入学定員及び募集人員

学 部	課 程	入学定員	募集人員	
			専門高校・左記以外の 総合学科	高等学校
工学部	機 械 創 造 工 学 課 程	15人	7人	若干人
	電 気 電 子 情 報 工 学 課 程	15人	7人	
	材 料 開 発 工 学 課 程	10人	5人	
	建 設 工 学 課 程	10人	5人	
	環 境 シ ス テ ム 工 学 課 程	10人	5人	
	生 物 機 能 工 学 課 程	10人	5人	
	経 営 情 報 シ ス テ ム 工 学 課 程	10人	5人	
計	80人	40人		

2 出願資格及び推薦の要件

出 願 資 格	要 件	出願できる課程
		<b>【専門高校・総合学科対象】</b>
	① 平成20年3月高等学校の「工業に関する学科」の卒業見込み者。	全課程
	② 平成20年3月高等学校の「総合学科」の卒業見込み者で、工業に関する教科・科目20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む。）見込みの者。	
	③ 平成20年3月高等学校の「商業に関する学科」の卒業見込み者。	経営情報システム 工学課程
	④ 平成20年3月高等学校の「総合学科」の卒業見込み者で、商業に関する教科・科目を20単位以上、または工業及び商業に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む。）見込みの者。	
	⑤ 平成20年3月高等学校の「情報に関する学科」の卒業見込み者。	
	⑥ 平成20年3月高等学校の「総合学科」の卒業見込み者で、情報に関する教科・科目を20単位以上、または工業及び情報に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む。）見込みの者。	
	⑦ 平成20年3月高等学校の「農業に関する学科」の卒業見込み者。	材料開発工学課程 建設工学課程 環境システム工学課程 生物機能工学課程
	⑧ 平成20年3月高等学校の「総合学科」の卒業見込み者で、農業に関する教科・科目を20単位以上、または工業及び農業に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む。）見込みの者。	
	⑨ 平成20年3月高等学校の「水産に関する学科」の卒業見込み者。	材料開発工学課程 生物機能工学課程
	⑩ 平成20年3月高等学校の「総合学科」の卒業見込み者で、水産に関する教科・科目を20単位以上、または工業及び水産に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む。）見込みの者。	
	<b>【上記以外の高等学校対象】</b>	

	⑪ 上記①～⑩を除く平成20年3月高等学校又は中等教育学校の後期課程の卒業見込みの者（平成19年度中に高等学校又は中等教育学校の後期課程を卒業した者及び卒業見込みの者を含む。）で、出身学校において、数学Ⅲ及び理科（物理Ⅱ、化学Ⅱ、生物Ⅱのうち1科目以上）を履修している者。	※課程を区別せず一括して入学者を募集します。*
推薦の要件	1 上記①～⑪の者で、人物、学力ともに優秀で、志望する課程への能力、適性等について出身学校長が責任をもって推薦できる者としてします。	
	2 推薦できる人員に制限はありません。ただし、合格した場合に入学の確約ができる者としてします。	
	3 平成20年度大学入試センター試験の受験は必要ありません。	
	4 同一人を他の国公立大学と重複して推薦できません。	

\* 所属課程については、第1学年の第2学期から配属します。

### 3 志望課程の選定（出願資格①～⑩の者のみ）

#### (1) 第1志望の課程

入学志願者は、前記「2 出願資格及び推薦の要件」に示す課程から、志望する1課程を選んでください。

#### (2) 第2志望の課程

第2志望として選ぶことができる課程は、次のとおりです。

ア ①「工業に関する学科」卒業見込み者。②「総合学科」卒業見込み者のうち工業に関する教科・科目20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者。

→ 第1志望の課程以外のすべての課程から1課程を選ぶことができます。

イ ③「商業に関する学科」卒業見込み者。④「総合学科」卒業見込み者のうち商業に関する教科・科目を20単位以上、又は工業及び商業に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者。

→ 第2志望を選ぶことはできません。

ウ ⑤「情報に関する学科」卒業見込み者。⑥「総合学科」卒業見込み者のうち情報に関する教科・科目を20単位以上、又は工業及び情報に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者。

→ 第2志望を選ぶことはできません。

エ ⑦「農業に関する学科」卒業見込み者。⑧「総合学科」卒業見込み者のうち農業に関する教科・科目を20単位以上、又は工業及び農業に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者。

→ 第1志望の課程以外の材料開発工学課程、建設工学課程、環境システム工学課程又は生物機能工学課程を選ぶことができます。

オ ⑨「水産に関する学科」卒業見込み者。⑩「総合学科」卒業見込み者のうち水産に関する教科・科目を20単位以上、又は工業及び水産に関する教科・科目を合わせて20単位以上修得（「情報に関する基礎的科目」及び「課題研究」の単位を含む）見込みの者。

→ 第1志望の課程以外の材料開発工学課程又は生物機能工学課程を選ぶことができます。

### 4 出願手続

#### (1) 願書受付期間

平成19年11月1日（木）～平成19年11月6日（火） （11月6日消印有効。11月7日以降の消印のものは、受理しません。）
---

(注) 願書は、書留・速達郵便にて発送してください。

持参の場合、受付時間は9:00～17:00です。（土曜日、日曜日及び祝日は除きます。）

#### (2) 出願に必要な書類等

書 類 等	摘 要
1 入学志願票	必要事項を本人が記入してください。
2 写真票・受験票・検定料振込済証明書貼付票	写真は、正面上半身無帽（縦40 <sup>≒</sup> ×横30 <sup>≒</sup> ）で出願以前3か月以内に撮影したものを所定欄にはり付けてください。

3 検定料 (本学所定の検定料振込 依頼書により振込)	17,000 円 本学所定の検定料振込依頼書で金融機関（郵便局を除く。）に振り込みのうえ、取扱銀行収納印を押した「検定料振込済証明書」を必ず受け取り、「検定料振込済証明書貼付票」の所定の位置にはり付けてください。なお、「受取書」は領収書となりますので、大切に保管してください。 ※検定料の納入は金融機関（郵便局を除く。）の受付窓口での振り込みに限ります。（ATMは使用不可。） ※検定料の納入は願書受付期間の始まる3週間前から行えます。 ※新潟県中越沖地震及び台風4号における大規模自然災害で被災された受験生に対し特別措置を講じています。詳しくは、ホームページでご確認ください。 <a href="http://www.nagaokaut.ac.jp/j/nyuushi/oshirase.html">http://www.nagaokaut.ac.jp/j/nyuushi/oshirase.html</a>
4 調査書	文部科学省所定の様式により、出身学校長が作成し、厳封したもの。
5 推薦書	本学所定の用紙により、出身学校長が作成してください（ワープロソフト等による印字可）。
6 志望調書	本学所定の用紙により、本人が記入してください。
7 あて名票（本人住所）	合格・その他通知に使用しますので、4か所すべてに所要事項を記入してください。
8 返信用封筒	本人の住所・氏名・郵便番号を記入し、350円分の切手をはり付けてください。受験票等の送付に使用します。

### (3) 出願書類の提出等

出願書類等は、本学所定の「送り状」を用い、出身学校でとりまとめのうえ、提出してください。

(注1) 複数の被推薦者がある場合は、1志願者ごとに本学所定の出願用封筒に入れ、それを一括して出身学校の封筒に入れて、「推薦選抜」と朱書し、書留・速達で送付してください。

(注2) 提出された出願書類は、いかなる事情があっても返還しません。

また、提出された出願書類の記載事項の変更は、認めません。

ただし、現住所等に変更があったときは、速やかに届け出てください。

(注3) 振込済の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還いたしません。

- ① 検定料を振り込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合
- ② 検定料等を誤って二重に振り込んだ場合

## 5 選抜の方法

出身学校長から提出された推薦書、調査書及び本学が実施する小論文、面接の各結果を総合して行います。なお、「小論文」、「面接」とも、受験しなければ失格となります。

### (1) 小論文

出題の意図を理解しているか、文章が論理的に構成されているか等を評価します。

課題は、当日指定します。

### (2) 面接

個人面接を行い、人物・適性をみます。（高等学校における教科に関する試問を行うことがあります。）

### (3) 配点

選 抜 区 分	科目名	推薦書・調査書	小論文	面 接	計
専門高校・総合学科	配 点	60点	60点	180点	300点
上記以外の高等学校	配 点	100点	100点	100点	300点

## 6 選抜試験の日時及び場所

期 日	区 分	時 間	場 所
平成19年11月14日（水）	小 論 文	10：00～11：00	長岡技術科学大学
	面 接	12：30～	

## 7 合格者の発表等

### (1) 合格者の発表

平成19年12月6日（木） 午前10時

本学に受験番号を掲示するとともに、出身学校長あて合否を文書で通知し、併せて合格者には、「合格通知書」を送付します。（電話等による合否の照会には、一切応じません。）

また、合格者の受験番号を本学のホームページにも掲載します。

長岡技術科学大学のホームページアドレスは、<http://www.nagaokaut.ac.jp/>です。

### (2) 入学確約書等の提出（用紙は、合格通知書とともに送付します。）

#### ① 入学確約書

合格者は、長岡技術科学大学長あてに出身学校長を経由して、平成19年12月19日（水）（必着）までに提出してください。

#### ② 平成20年度大学入学者選抜大学入試センター試験出願調査書

大学入試センター試験出願の有無等を記入のうえ、平成19年12月19日（水）（必着）までに提出してください。

※国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入試センターの受験番号に限って、推薦入学の合格及び入学手続き等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国立大学に送達されることとなります。

なお、この個人情報については、選抜以外の目的には利用しないこととなっています。

□平成20年度第3学年入学者選抜状況

1 課程別

課 程	入学定員	募集人員		志願者		受験者		合格者	
機械創造工学課程	75	推学	37	推学	42 (2)	42 (2)	42 (2)	42 (2)	※1
			38		122 (1)《1》	95 (1)《1》	78 (1)《1》		
電気電子情報工学課程	75	推学	37	推学	61 (2)	61 (2)	61 (2)	61 (2)	※2
			38		113 (3)	85 (2)	59 (2)		
材料開発工学課程	30	推学	15	推学	12 (2)	12 (2)	12 (2)	12 (2)	※3
			15		54 (13)	39 (10)	36 (8)		
建設工学課程	30	推学	15	推学	19 (4)	19 (4)	19 (4)	19 (4)	※4
			15		25 (4)	17 (4)	16 (4)		
環境システム工学課程	40	推学	20	推学	14 (2)	14 (2)	14 (2)	14 (2)	※5
			20		42 (10)	35 (7)	39 (7)		
生物機能工学課程	40	推学	20	推学	16 (6)	16 (6)	16 (6)	16 (6)	※5
			20		41 (17)	34 (14)	35 (15)		
経営情報システム工学課程	20	推学	10	推学	12	12	12	12	※5
			10		26 (1)	23 (1)	28 (1)		
合 計	310	推学	154	推学	176 (18)	176 (18)	176 (18)	176 (18)	
			156		423 (49)《1》	328 (39)《1》	291 (38)《1》	291 (38)《1》	
		計	310	計	599 (67)《1》	504 (57)《1》	467 (56)《1》	467 (56)《1》	
倍 率(対定員)				推学	1.14	1.14			
				学	2.71	2.10			

\* ( )は女子を内数で、《 》は社会人を外数で示す。  
 [平成19年度: 推学 1.18 1.18  
 学 2.74 1.95 ]

- ※1 電気電子情報工学課程からの第2志望合格者2名を含む。
- ※2 電気電子情報工学課程からの第2志望合格者1名を含む。
- ※3 電気電子情報工学課程からの第2志望合格者3名を含む。  
 材料開発工学課程からの第2志望合格者1名を含む。  
 生物機能工学課程からの第2志望合格者1名を含む。
- ※4 材料開発工学課程からの第2志望合格者2名を含む。
- ※5 電気電子情報工学課程からの第2志望合格者8名を含む。

1- (1) 出身校種別調

校 種 別		志願者		受験者		合格者	
高等専門学校	推学	176 (18)	176 (18)	176 (18)	176 (18)	176 (18)	
	学	421 (49)《1》	326 (39)《1》	289 (38)《1》	289 (38)《1》	289 (38)《1》	
大 学	学	1	1	1	1	1	
短期大学	学	1	1	1	1	1	
専修学校	学						
そ の 他	学						
合 計		599 (67)《1》	504 (57)《1》	467 (56)《1》	467 (56)《1》	467 (56)《1》	

\* ( )は女子を内数で、《 》は社会人を外数で示す。

1- (2) 県内・県外別調

区 分		志願者		受験者		合格者	
県内出身者	推学	9 (1)	9 (1)	9 (1)	9 (1)	9 (1)	
	学	107 (19)	92 (16)	83 (15)	83 (15)	83 (15)	
県外出身者	推学	167 (17)	167 (17)	167 (17)	167 (17)	167 (17)	
	学	316 (30)《1》	236 (23)《1》	208 (23)《1》	208 (23)《1》	208 (23)《1》	
合 計		599 (67)《1》	504 (57)《1》	467 (56)《1》	467 (56)《1》	467 (56)《1》	

\* ( )は女子を内数で、《 》は社会人を外数で示す。

1-(3) 現役・浪人別調

区 分		志願者	受験者	合格者
卒業見込者	推	176 (18)	176 (18)	176 (18)
	学	414 (49)	323 (39)	287 (38)
19.3 卒業者	学	9	5	4
18.3 卒業者	学	《1》	《1》	《1》
17.3 卒業者	学			
16.3 以前卒業者	学			
合 計		599 (67) 《1》	504 (57) 《1》	467 (56) 《1》

\* ( )は女子を内数で、《 》は社会人を外数で示す。

2 外国人留学生

課 程		志願者	受験者	合格者
機械創造工学課程	推	8	8	4
	学	9 (1)	6	4
電気電子情報工学課程	推	4 (2)	4 (2)	4 (2)
	学	16 (5)	10 (4)	8 (3)
材料開発工学課程	推			1 ※6
	学	5 (5)		
建設工学課程	推			
	学	1	1	1
環境システム工学課程	推			
	学	1	1	1
生物機能工学課程	推			
	学	3 (2)	3 (2)	3 (2)
経営情報システム工学課程	推			
	学			
合 計	推	12 (2)	12 (2)	9 (2)
	学	35 (13)	21 (6)	17 (5)
	計	47 (15)	33 (8)	26 (7)

\* ( )は女子を内数で示す。

※6 機械創造工学課程からの第2志望合格者1名を含む。

2-(1) 出身校種別調(外国人留学生)

校 種 別		志願者	受験者	合格者
高等専門学校	推	12 (2)	12 (2)	9 (2)
	学	27 (12)	16 (5)	13 (4)
大 学	学			
短期大学	学			
専修学校	学	8 (1)	5 (1)	4 (1)
そ の 他	学			
合 計		47 (15)	33 (8)	26 (7)

\* ( )は女子を内数で示す。

□平成20年度大学院工学研究科修士課程入学者選抜状況（第1次募集）

専攻	募集人員	学内選抜			一般選抜			社会人特別選抜			外国人留学生特別選抜			高等専門学校専攻科 修了見込者推薦選抜			合格者 合計
		志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者	
機械創造工学専攻	92	6	6	6													6
		96	96	91	11	11	9							4	4	4	104
電気電子情報工学専攻	95	2	2	2													2
		88	88	87	10	10	10							5	5	5	102
材料開発工学専攻	47																
		39	39	39	4	4	4							1	1	1	44
建設工学専攻	40	2	2	2													2
		27	27	27	2	2	2	1	1	1				5	5	5	35
環境システム工学専攻	50	1	1	1													1
		47	47	46	1	1	1							2	2	2	49
生物機能工学専攻	50	1	1	1													1
		30	30	29	2	2	2							2	2	2	33
経営情報システム工学専攻	30	1	1	1							3	3	3				4
		27	27	27	3	3	3							2	2	2	32
計	404	13	13	12							3	3	3				15
		354	354	346	33	33	31	1	1	1				21	21	21	399

（注）上段は、外国人留学生を外数で示す。



□平成20年度大学院工学研究科博士後期課程入学者選抜状況（第1次募集）

専攻	募集人員	学内進学			一般選抜 (外国人留学生を含む)			社会人特別選抜			進学 内定者	合格者
		志願者	辞退者	内定者	志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者		
情報・制御工学専攻	11	2		2							2	
		5		5							5	
材料工学専攻	11	1		1							1	
		4		4							4	
エネルギー・環境工学専攻	11	5		5							5	
生物統合工学専攻	7	6		6							6	
計	40	3		3							3	
		20		20							20	

注 1 上段は外国人留学生を外数で示す。

# 諸 報

## ○受賞関係

賞等の名前及び受賞年月日	表彰団体名	被表彰者名	受賞の対象となった研究題目等
電気学会優秀論文発表賞 平成 19 年 3 月 31 日	社団法人電気学会	電気系・助教授 伊東淳一	交流交流直接変換技術を用いた三相高周波リンクコンバータの高効率化
第 11 回工学教育賞 平成 19 年 8 月 3 日	社団法人日本工学教育協会	学務課・ 技術専門職員 宮正光	小・中・高・大における魅力ある工学教育教材の開発とその 10 年間に渡る活動
JSEE 研究講演会発表賞 平成 19 年 8 月 5 日	社団法人日本工学教育協会	経営情報系・ 助教・永森正仁 経営情報系・ 助手・安藤雅洋	e ラーニングを介した特別支援教育における分散的知識の蓄積
電気学会産業応用部門部門奨励賞・高橋勲賞 平成 19 年 8 月 21 日	社団法人電気学会産業応用部門	電気系・准教授 伊東淳一	交流交流直接変換技術を用いた三相高周波リンクコンバータの高効率化
電気学会産業応用部門大会第 20 回記念論文賞 平成 19 年 8 月 21 日	社団法人電気学会産業応用部門	電気系・教授 大石潔 電気系・助教 桂誠一郎	インタラクションモード制御に基づくモーションアキジションシステムの実現

## ○叙位

本学名誉教授脇屋正一氏に対し、平成 19 年 7 月 20 日付で正四位が授与された。

## ○第 3 回高専機構・技大協議会連携検討部会

高専機構と両技大 3 機関の役員等出席のもと「高専機構・技大協議会」の効率的運用を図るため開催された。

- ・期日 平成 19 年 7 月 2 日(月)～3 日(火)
- 場所 ホテルアソシア豊橋
- 議題
  1. 各機関の現在の状況について
  2. 人事交流の促進について
  3. 高専機構・技大連携の将来構想について

## ○平成 19 年度長岡技術科学大学・地元(深才地区)懇和会

本学周辺の町内会長等と本学役員等との意見交換が行われた。

- ・日時 平成 19 年 7 月 27 日(金) 15 時 30 分
- 場所 マルチメディアシステムセンター

## ○AED(自動体外式除細動器)講習会

- ・日時 平成 19 年 7 月 31 日(火) 15 時
- 場所 総合研究棟会議室(7 階)
- 参加者 6 名

## ○平成 19 年度長岡技術科学大学事務局中堅職員スキルアップ研修

[第 1 回]

- ・期日 平成 19 年 9 月 11 日(火)～12 日(水)
- 場所 セコムホール会議室
- 講師 有限会社ヒューリッドコンサルティング
- 代表取締役 北垣武久氏
- 参加者 24 名

[第 2 回]

- ・期日 平成 19 年 9 月 13 日(木)～14 日(金)
- 場所 事務局第 1 会議室
- 講師 有限会社ヒューリッドコンサルティング
- 代表取締役 北垣武久氏
- 参加者 28 名

## ○匠陵講演会

- ・日時 平成 19 年 7 月 25 日(水) 14 時 40 分
- 場所 マルチメディアシステムセンター
- 演題 なぜ擬似科学が流行するのか
- 講師 総合研究大学院大学学長補佐、先端科学研究科教授 池内了氏
- 聴講者 105 名
- ・日時 平成 19 年 7 月 26 日(木) 14 時 40 分
- 場所 マルチメディアシステムセンター
- 演題 グローバル化時代における我が国の留

学生戦略と大学のあり方  
講師 立命館大学工学部特別招聘教授  
谷口吉弘氏

聴講者 21名

- ・日時 平成19年9月3日(月) 15時
- 場所 マルチメディアシステムセンター
- 演題 安全学と安全曼荼羅について
- 講師 明治大学工学部長、教授  
向殿政男氏

聴講者 53名

- ・日時 平成19年9月6日(木) 18時30分
- 場所 長岡商工会議所大会議室
- 演題 スウェーデンに学ぶ「持続可能な社会」安心と安全の国づくりとは何か
- 講師 環境問題スペシャリスト  
大学非常勤講師(静岡県立大学、東海大学、日本大学、法政大学)  
小澤徳太郎氏

聴講者 64名

- ・日時 平成19年10月1日(月) 15時
- 場所 A会議室
- 演題 人生の時間、歴史の時間
- 講師 京都大学名誉教授 森 毅氏
- 聴講者 221名

#### ○特別講演会

- ・日時 平成19年8月1日(火) 13時
- 場所 D講義室
- 演題 Thermo-Mechanical Stabilization of Soft Bangkok Clay with PVD
- 講師 Geotechnical and Geoenvironmental Engineering Field School of Civil Engineering Asian Institute of Technology 教授  
デニス ベルガド氏

聴講者 18名

- ・日時 平成19年9月7日(金) 13時
- 場所 マルチメディアシステムセンター
- 演題 有人宇宙開発の現場
- 講師 (独)宇宙航空研究開発機構有人宇宙環境利用プログラムグループ有人宇宙技術部有人宇宙技術開発グループ  
斎藤芳和氏

聴講者 53名

- ・日時 平成19年9月21日(金) 15時
- 場所 物質・材料系会議室

演題 固体高分子形燃料電池の現状と展望  
講師 京都大学大学院工学研究科物質エネルギー化学専攻教授 小久見善八氏

聴講者 32名

- ・日時 平成19年9月27日(金) 10時30分
- 場所 マルチメディアシステムセンター
- 演題 ゲノム情報と酵母の分子遺伝学
- 講師 九州工業大学副学長、情報工学部教授  
仁川純一氏

聴講者 67名

#### ○eラーニング高等教育連携(eHELP)全体会議

- ・日時 平成19年7月27日(金) 12時30分
- 場所 畜産会館
- 議事 1. 各機関取組状況について  
2. 配信状況について  
3. eラーニング質保証対策について  
4. 今後の推進体制について

#### ○技術職員研修

- ・期日 平成19年8月21日(火)~22日(水)
- 場所 太陽誘電株式会社R&Dセンター、群馬大学工学部、足尾銅山
- 参加者 28名

#### ○中学校数学アカデミー

- ・日時 平成19年8月8日(水) 10時
- 場所 マルチメディアシステムセンター、セコムホール
- 参加者 長岡市立中学校3年生16名

#### ○高大連携事業

- 「高校生講座：前期」
- ・期日 平成19年8月6日(月)~7日(火)
- 講師 機械系・・・井原郁夫准教授  
電気系・・・大石潔教授、安井寛治准教授、齊藤和夫助教、今田剛助教、正本利行助教、古谷清蔵助教、坪根正助教、桂誠一郎助教、杉田泰則助教  
物質・材料系・・・五十野善信教授、小林高臣准教授、伊藤治彦准教授、藤井修治助教、  
技術専門員：程内和範、宮正光、加藤善二、大塩茂夫、河原夏江

環境・建設系・・・細山田得三准教授、  
岩崎英治准教授、豊田浩史  
准教授

生物系・・・福本一朗教授、城所俊一准  
教授、内山尚志助教

体育・保健センター・三宅仁教授

参加者 長岡高校 34名、柏崎高校 37名

#### 「高校生講座：後期」

- ・ 期日 平成 19 年 8 月 22 日(水)～23 日(木)
- 講師 機械系・・・柳和久教授、安井孝成准教  
授、高橋勉准教授、南口誠  
准教授、田中秀岳助教、佐  
藤拓史助教
- 電気系・・・武井由智准教授、齋藤和夫  
助教、今田剛助教、正本利  
行助教、古谷清蔵助教、坪  
根正助教、杉田泰則助教
- 物質・材料系・・・小松高行教授、本間  
剛助教
- 環境・建設系・・・佐藤一則教授
- 生物系・・・曾田邦嗣教授、城所俊一准  
教授、関安孝助教、佐藤武  
史助教
- 経営情報系・・・吉田富美男助教、鈴木  
泉助教、畦原宗之助教
- 体育・保健センター・・・塩野谷明准教  
授
- マルチメディアシステムセンター・・・  
永森正仁助教

- ・ 参加者 長岡高校 34 名、長岡向陵高校 1 名、  
長岡工業高校 18 名、小千谷高校 7  
名、柏崎高校 2 名、新津高校 12 名

#### 「高校教員研修」

- ・ 期日 平成 19 年 8 月 20 日(月)～21 日(火)
- 講師 機械系・・・岡崎正和教授
- 電気系・・・島田正治教授、中川匡弘教  
授、原田信弘教授、安井寛  
治准教授、武井由智准教授、  
末松久幸准教授、古谷清蔵  
助教、穂刈治英技術専門職  
員
- 物質・材料系・・・伊藤治彦准教授、齊  
藤信雄准教授
- 環境・建設系・・・佐藤一則教授、岩崎  
英治准教授、山口隆司准教  
授
- 生物系・・・曾田邦嗣教授、渡邊和忠教

授、古川清教授、城所俊一  
准教授、霜田靖助教、関安  
孝助教、佐藤武史助教、山  
本麻希助教

経営情報系・・・三宅仁教授、中平勝子  
助教

参加者 新潟県内高校理科教員 13 名

#### ○就職ガイダンス

##### 〔第 2 回〕

- ・ 日時 平成 19 年 9 月 12 日(水)
- 1 回目 13 時 30 分 2 回目 18 時
- 場所 講義棟 A 講義室
- 内容 自己分析講座及び職務適性テスト
- 講師 日経就職ガイド (株)ディスコ  
スチューデントコミュニケーション部  
高橋 徹氏

##### 〔第 3 回〕

- ・ 日時 平成 19 年 9 月 26 日(水) 13 時 30 分
- 場所 講義棟 A 講義室
- 内容 理系学生のための就職試験対策講座
- 講師 (株)毎日コミュニケーションズ  
企画広報部 望月一志氏

#### ○第 27 回技大祭

- 学生による技大祭が開催された。
- ・ 期日 平成 19 年 9 月 15 日(土)
- 平成 19 年 9 月 16 日(日)

#### ○第 9 回長岡国際祭り

本学留学生と長岡市民および地域民の異文化  
交流、親睦を目的とし、次の通り開催した。

- ・ 日時 平成 19 年 9 月 15 日(土)
- 平成 19 年 9 月 16 日(日)の 2 日間  
各日 10 時～
- 場所 長岡技術科学大学中庭
- 参加者 本学関係者ほか市民多数
- 備考 第 27 回技大祭と同時開催

#### ○平成 19 年度外国人留学生等実地見学旅行

本学の外国人留学生が日本の伝統・自然風  
土・歴史・食文化・産業等の社会状況を見  
聞・体験することにより、日常の教育・研究  
等の一助となることを目的とすると共に、参  
加者間の交流を目的とし次の通り実施した。

- ・ 期日 平成 19 年 9 月 30 日(日)～  
平成 19 年 10 月 1 日(月)

場所 宮城県  
参加者 75名

○鄭州大学とのツイニングプログラム開講式

中国・鄭州大学材料工程学院と本学物質・材料系との間で、物質・材料開発分野での技術者養成を目的としたツイニングプログラムを開設し、9月30日(日)に鄭州大学において第一期生を迎え開講式を行った。

○第9回(平成19年度)高等専門学校及び技術科学大学図書館情報シンポジウム及び新潟県大学図書館協議会研修会

・「NACSIS-CAT講習会」

・期日 平成19年7月3日(火)～4日(水)

場所 電算機室

講師 大学図書館支援機構

高野真理子氏

伊澤和夏氏

参加者 高専18名

・シンポジウム

・日時 平成19年7月5日(木) 9時30分

場所 マルチメディアシステムセンター

基調講演 「NACSIS-CATの現在・将来」

講師 国立情報学研究所 学術基盤推進部

学術コンテンツ課

副課長 相原雪乃氏

事例報告1 「新潟大学図書館目録業務の現状から」

新潟大学 学術情報管理課

図書館情報係長 織田裕行氏

事例報告2 「長岡高専目録業務事例報告」

長岡工業高等専門学校

図書館グループ係長 久保田昌代氏

講演 「『ブックガイド』ができるまで」

教育開発系 准教授 原 信一郎

参加者 高専32名、県内大学12名

○平成 19 年度科学研究費補助金交付決定一覧

研究種目	課題番号	研究代表者	研究課題名	単位:千円	
				交付決定額	研究期間
若手研究 (スタートアップ)	19860036	阪口 基己	超合金組織の形態変化を応用したタービン翼稼働力学場の検出と寿命延伸技術への展開	1,340	H19-20
		1件	計	1,340	

○日誌

7月2日(月)	第3回高専機構・技大協議会連携 検討部会(ホテルアソシア豊橋, ~3日)	24日(火)	第2回技術開発懇談会(ニュー大 黒ビル)
3日(火)	「第9回(平成19年度)高等専門 学校及び技術科学大学図書館情報 シンポジウム」及び「新潟県大学 図書館協議会研修会」(~6日)	25日(水)	匠陵講演会(経営情報系) マスコミとの懇談会
4日(水)	平成19年度関東甲信越地区国立大 学草津セミナーハウス運営協議会 (草津セミナーハウス)	26日(木)	平成20年度大学院博士後期課程入 学者選抜試験出願受付(一般〔外 国人留学生含む〕・社会人特別、) (~31日)
5日(木)	平成19年度大学院修士課程入学者 選抜試験(9月入学) 平成20年度大学院修士課程入学者 選抜試験(一般・社会人特別・外 国人留学生特別、学内〔推薦・学 力〕)(~6日)	27日(金)	平成19年度長岡技術科学大学・地 元(深才地区)懇和会
6日(金)	平成20年度大学院修士課程入学者 選抜試験(高専専攻科推薦) 大学説明会(国立大学法人等職員 採用試験合格者対象)	29日(日)	オープンキャンパス 父母懇談会
10日(火)	平成20年度第3学年入学者選抜試 験(一般・社会人特別・外国人留 学生特別)(~11日)	30日(月)	新潟県大学ガイダンスセミナー
12日(木)	平成20年度大学院博士後期課程入 学者選抜試験出願受付(学内進学 者)(~18日)	31日(火)	第1学期授業終了 AED(自動体外式徐細動器)講習 会 第31回国立大学52工学系学部長 会議運営委員会(ホテルニューオ ータニ長岡)
13日(金)	技術開発センター成果報告会「知 の実践」	8月1日(水)	夏期休業開始 長岡まつり民踊流し参加(職員・ 学生) 特別講演会(環境・建設系) 海外語学研修(マニトバ大学、~ 25日)
14日(土)	共通教育センター講演会	2日(木)	国立大学法人評価委員会ヒアリン グ(文部科学省) 国立大学法人等監事協議会関東・ 甲信越支部会(埼玉大学大宮ソニ ックシティカレッジ)
17日(火)	国立大学協会国立大学法人等部課 長級研修(学術総合センター、~ 18日)	6日(月)	高大連携事業(高校生講座)(~7 日)
19日(木)	平成19年度大学院修士課程・博士 後期課程入学者選抜試験(9月入 学)合格発表 平成20年度大学院修士課程入学者 選抜試験(一般・社会人特別・外 国人留学生特別、学内〔推薦・学 力〕)合格発表 平成20年度第3学年入学者選抜試 験(一般・社会人特別・外国人留 学生特別)合格発表	8日(水)	中学生数学アカデミー 高専教育教員研究集会(千葉、~ 9日)
23日(月)	オープンハウス受入開始(~8月 31日)	13日(月)	夏季一斉休業(~15日)
		20日(月)	高大連携事業(高校教員研修)(~ 21日) 第56回関東甲信越大学体育大会 (茨城大学ほか、~29日)
		21日(火)	技術職員研修(群馬方面、~22 日) 東日本地域高等専門学校技術職員 特別研修会(~23日)



- |         |  |          |   |
|---------|--|----------|---|
| 22日(水)  | 高大連携事業(高校生講座)(~23日)  | 21日(金)   | 特別講演会(物質・材料系)   |
| 24日(金)  | 学位記授与式<br>平成19年度高専・技大教員交流研究集会(経営情報系)(~25日)   | 25日(火)   | 学位記授与式<br>第87回関東甲信越地区国立大学法人等総務系部課長等会議(学術総合センター)   |
| 27日(月)  | 平成20年度大学院博士後期課程入学試験(学内進学, 第1次選考)(~31日)<br>平成19年度高専・技大教員交流研究集会(電気系)(~28日)                   | 26日(水)   | 平成19年度第3回就職ガイダンス  |
| 28日(火)  | 平成19年度高専・技大教員交流研究集会(機械系)(~29日)<br>平成19年度高専・技大教員交流研究集会(物質・材料系)(~29日)<br>第3回技術開発懇談会(ニュー大黒ビル) | 27日(木)   | 特別講演会(生物系)  |
| 30日(木)  | 長岡技科大・長岡高専技術シーズプレゼンテーション in 魚沼(会館魚新)<br>平成19年度国立大学法人トップセミナー(横浜, ~31日)                      | 28日(金)   | 防災訓練  |
| 31日(金)  | 夏期休業終了   | 30日(日)   | 平成20年度専門職大学院入学試験(第1次)<br>外国人留学生等見学旅行(仙台, ~10月1日)<br>外国人による日本語スピーチコンテスト(むつみ会主催)(長岡商工会議所) |
| 9月3日(月) | 匠陵講演会(システム安全系)   | 10月1日(月) | 開学記念の日<br>高度技術者研修(~3日)<br>匠陵講演会(教育開発系)  |
| 4日(火)   | 入学式  |          |   |
| 6日(木)   | 匠陵講演会(環境・建設系)(長岡商工会議所)<br>留学生ガイダンス   |          |   |
| 7日(金)   | 特別講演会(経営情報系)   |          |   |
| 11日(火)  | 第4回技術開発懇談会(ニュー大黒ビル)<br>平成19年度事務局中堅職員スキルアップ研修(~14日)   |          |   |
| 12日(水)  | 平成19年度第2回就職ガイダンス<br>イノベーションジャパン 2007(東京国際フォーラム, ~14日)                                      |          |   |
| 13日(木)  | 平成20年度大学院博士後期課程入学試験(学内進学, 第1次選考)合格発表   |          |   |
| 14日(金)  | 平成20年度専門職大学院入学試験出願受付(第1次, ~21日)<br>大学マネジメントセミナー(労働安全衛生編)(学術総合センター)                         |          |   |
| 15日(土)  | 技大祭、長岡国際祭り(~16日)   |          |   |
| 19日(水)  | 「産学官交流出合いの場~連携から連帯へ」(群馬産業技術センター)<br>平成19年度国立大学法人留学生担当課長等会議(メルパルク熊本)                        |          |   |

●訃報

名誉教授(元機械系教授)脇屋正一氏(89才)は、平成19年7月20日(金)に逝去されました。

ここに謹んで哀悼の意を表します。